

平成27年度 福島市ガラスバッジ測定結果のまとめ

測定期間：平成27年9月～平成27年11月の3か月間

1 対象者数・配布者数・回収数

(表1)

※平成27年12月25日現在

対象者数	申込件数	申込率	回収数 (期限内提出)	回収数内訳			未回収者 (キャンセルや 紛失・損壊を 含む)
				3か月間 測定者数	2か月間 測定者数	1か月間 測定者数	
288,040	28,317	9.8%	25,046	24,667	290	89	3,271

2 3か月間測定者の平均値

(表2)

	人数 (人)	追加被ばく線量 平均値 (ミリシーベルト)
全年齢	24,667	0.07
0歳～15歳	5,973	0.05
16歳以上	18,694	0.08

3-1 1年間の追加被ばく線量推計値

(表3)

① 3か月間の 追加被ばく線量 (ミリシーベルト)	② ①の人数 (人)	③ (①×4) 年間線量推計値 (ミリシーベルト)	④ ③の人数 (人)	⑤ 割合 (%)
X(0.1未満)	9,371	1未満	24,240	98.27
0.1	12,954			
0.2	1,915			
0.3	301	2未満	373	1.51
0.4	72			
0.5	28	3未満	40	0.16
0.6	9			
0.7	3			
0.8	6	4未満	7	0.03
0.9	1			
1.0以上	7	4以上	7	0.03

表3は、全年齢24,667人の追加被ばく線量の分布を示しています。

3か月間の追加被ばく線量を4倍して、年間線量の推計値を算出しています。

表3の①で、自分の3か月間の値③で、1年間の推計値を確認してください。

年間線量推計値1ミリシーベルト未満が最も多く、98.27%です。

レントゲン室や飛行機にガラスバッジを持ち込んだ方、避難区域で仕事をされている方などの数値が高い傾向となっています。

3-2 1年間の追加被ばく線量推計値の分布

(図1)

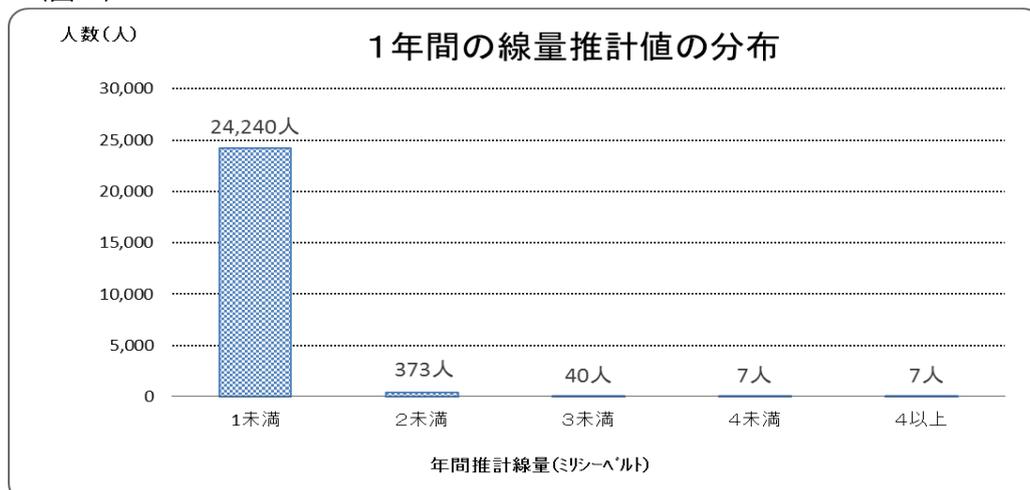


図1は、表3の年間推計値の分布を棒グラフで表現しています。

注) この資料は、3か月測定者の人数で集計をしています。